



1

2

3

## オレンジカフェでお話をしてみませんか？

オレンジカフェは、認知症の人やその家族、専門職、認知症に関心のある人が気軽に集える場所で、新川町公民館で定期的に開催しています。参加を希望する人は市地域包括支援センターまでご連絡ください。そのほか、各介護事業所で開設されるオレンジカフェについては、市高齢福祉課までご連絡ください。



1 支え合うK夫妻

2,3 就労支援事業所での様子。「Kさんは優しく気が利くので、いつも助かっています」と担当者は語る

日 々の中で「これ以上悪くなったら」と不安になったり、ついカッとなってしまうたりすることはあります。それでも周りの人に相談することで、明るく考えるきっかけが生まれます。家族は夫のやる気と努力に助けられているので「お父さん、ありがとう」と感謝の気持ちを伝えたいです。(妻)

42 年間、勤続してきた経験から「働きたい」、「人の役に立ちたい」という気持ちが強くて6月から就労支援事業所に通うようになりました。生活に張りが出てきて非常に楽しいです。これからの目標は、しっかりと元気に働き続けることです。(Kさん)

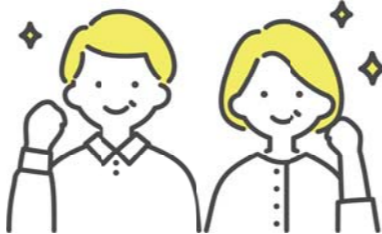
# 自分らしく、生きる

「自分らしく」生きることを忘れない人がいます。前向きに明るく過ごす、その姿勢についてKさん家族に話を聞きました。

運転の得意だった夫が「家まではどうだったっけ」と道に迷ったことをきっかけに、71歳を過ぎた昨年2月、病院での検査と治療を受けるようになりました。今思えば、仕事中に骨折をして自由に動くことができなくなっていた期間に、家でぼーっと過ごすことが多くなっていったことが主な要因かなと思います。認知症の診断を受けたときは、ショックというより「予感していたとおりだな」と受け入れられたのが正直なところ。町内会の回覧板で取り組みを知ったことがきっかけで、鹿屋市地域包括支援センターを利用しました。主人は真面目な性格で回数も少なく、家でもあまり話すことはなかったのですが、デイケアやオレンジカフェを利用するうちに人のつながりができてくると、主人の様子が変わっていくのを感じました。(妻)

目 に見えて社会的になったというか、明るくなっていくのを感じました。ゴミを捨ててくれるようになったり、洗い物をするようになったり、家事を率先してやるようになりました。また、無口だった父がよく話すようになったと思います。テレビを見ながらリアクションを取ることも増えてきました。(娘)

# ともに、生きる



市では、いきいきと生活を送るための各種支援を行っています。高齢者福祉サービスについて困ったことなどがあれば気軽にご相談ください。

市高齢福祉課 ☎ 0994-31-1116

## 介護予防活動支援教室事業

体を動かすと、心も元気になるですよ！



介護予防、認知症予防の自主活動に取り組むために、さまざまな運動メニューが体験できる介護予防教室や体操指導士の養成講座等を開催しています！

- 日程 年間を通して様々な会場で実施
- 対象者 市に住民票のある65歳以上の人又は介護予防活動を支援する人(64歳以下)
- 参加料 無料(一部有料の教室有り)
- 応募 市高齢福祉課で申し込み

## 運動サロン育成事業

介護予防や認知症予防の自主活動を通して人と人がつながり支え合う地域づくりを支援するために、運動指導者を約2～3か月間派遣します！

- 対象者 5人以上の高齢者グループ
- 申請 市高齢福祉課に相談



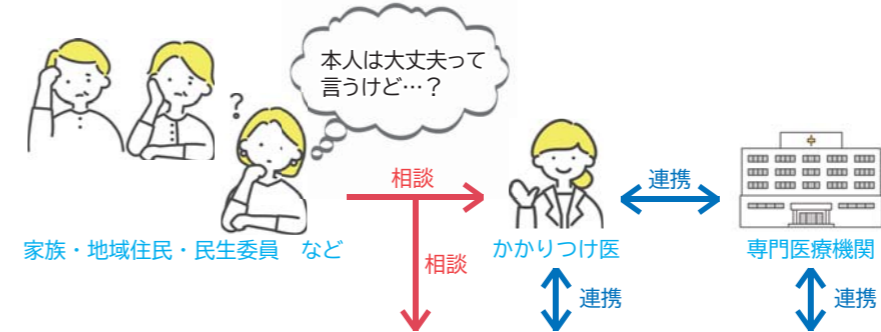
## 認知症初期集中支援チーム

市地域包括支援センター ☎ 0994-45-6969

認知症の人やその家族に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的に活動しています。

医師をはじめとする専門職が集まり、認知症の症状に沿った対応を話し合い、在宅での生活を支援します。

▼認知症初期集中支援チームの支援の流れ



### 地域包括支援センター 認知症初期集中支援チーム



- ①初回訪問 本人や家族の生活状況を確認
- ②チーム会議 どのような支援が必要か会議
- ③支援の実施 介護サービスの検討・調整 専門医療機関の受診 など
- ④引き継ぎ 適切な支援体制を確保するために支援の主体となる機関に引き継ぎ

## interview

### 認知症初期集中支援チーム



## ひとりで抱え込まないで

私たち認知症初期集中支援チームは、認知症と診断された又は疑いがあるとして地域包括支援センターに相談があった人の中で、医療・介護サービスを受けていない人や中断している人を対象としています。私たちは、本人だけでなく家族との関係性をしっかりと構築することを心掛けてアプローチしています。通いの場につながることで、本人や家族から「今後の生活への希望が持てた」との声をいただきます。困りごとや悩みがある人は、地域包括支援センターまでご相談ください。